

漁師のイメージを覆す!?

定置網漁業の一番の特徴は、時間が規則的ってことだね。それが魅力になってると思うよ。

季節によって時間帯が前後するけど、朝早いときで4時くらいから漁に出て、15時には終わる。年間で計算すると、ウチの組合で、1日平均8時間労働になるね。自然相手の商売だから、残業もないわけ(笑)

漁業って、テレビや映画の影響で、荒波にもまれて、キツイ仕事をやってるってイメージがあるでしょ?あれは、すごく偏った見方でねえ(笑) 定置網漁業に関しては、普通の会社に勤めるのと同じだから。ウチでいえば、福利厚生面が充実してるので、もし魚が捕れなくても、安定した給料がもらえるし、年2回の賞与だってある。

それでも、もっと稼ぎたいってヤツは、定置の仕事が終わったあとに、自分の漁で稼げて言ってるんだよ。ほら、15時に仕事が終わるから、まだまだ時間があるわけじゃない?そういう時間を使って、自分なりの漁をしてこいって。これってね、JF(漁協)の組合員になってから出来るんだよ。入ってなければ、何もできない。魚を捕るのが漁師って思ってる人が多いけど、JFに入ってるこそ、本当の意味での漁師になれるんだよ。JFに入れば、漁業を軸に、いろんな可能性が見えてくるんだよ。

定置網漁業は、人間を成長させてくれる仕事。

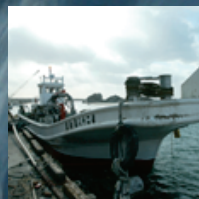
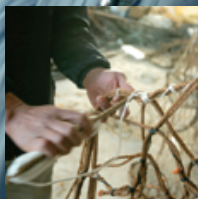
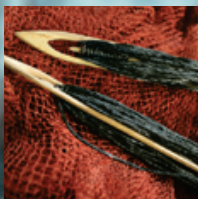
この仕事は、時間をうまく使えば、自分の収入に跳ね返ってくるわけだから、自己管理能力が高くなる。そのへんが優れたヤツは、年間かなりの副収入を得られるんだよ。JFに入っていれば、販路もサポートできるし。それと、趣味がある人間なんか、ドンドンそれをやればいい。とにかく、定置網の仕事は、“自分のやりたいことを持つ人間”“趣味と実益を兼ねられる人間”に向いていると思う。漁師だから、船酔いとかも心配している人もいるだろうけど、こ

Fisherman #01

福島 充さん

1963年生まれ。漁業歴23年。浜田水産高校を卒業後、大阪の調理師専門学校へ入学。その後、運送業などを経て、故郷の江津へ戻り、真和漁業生産組合に就職。以来、定置網一筋で今日に至る。

自分の時間を大切にする、 今の若い人たちには、 この仕事は最高だと思うよ。



さすがに、漁師歴23年の手際は素晴らしい一言。

福島さんが漁をする船は、定置網漁業では日本最大級の船だ。

れはね、すぐに慣れるんだよ(笑) 仕事かわかだし、面白くなってくると、まず酔わなくなるね! 定置の船は安定性重視だから、なおさらだよ! それから力仕事だと思ってるかも知れないけど、ウチでいえば、機械に任せられるところは全部任せて、魚の品質管理等、人間がしっかりとやらなければいけない部分をしっかりとやる! だから、腕力に自信のない人間でも大丈夫。

仕事の成果が、はっきり目に見えるわけだから、大漁のときの嬉しさは格別! 全員で喜びを分かち合える一体感が最高なんだよ! そういう仕事だからこそ、若い人たちに参加してもらって、もっと盛り上げていきたい。この仕事には、それが出来るだけの器があるんだよ。